

名古屋大学情報基盤センター

共同利用システム速報

No. 123

平成 24 年 9 月 28 日 発行

目 次

1. CAE アプリケーション HyperWorks のサービス開始のお知らせ・・・・・・・・・・【1】
2. 可視化アプリケーション講習会の開催について・・・・・・・・・・・・・【1】

1. CAEアプリケーションHyperWorksのサービス開始のお知らせ

平成 24 年 10 月 1 日(月)より、LS-DYNA と ABAQUS の利用者を対象とした HyperWorks の利用を開始します。HyperWorks は複数のソフトウェアから構成され、HyperMesh, HyperView などのソフトウェアがご利用になれます。詳しくは、次の連絡先にお問い合わせください。

問合せ先

電 話：052-789-4372 メール：kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

HyperWorks：http://www.altairhyperworks.jp

2. 可視化アプリケーション講習会の開催について

スーパーコンピュータやアプリケーションサーバで利用できる可視化アプリケーションの講習会を、下記の内容で開催します。

今回講習を行うアプリケーションは、

- ・ AVS ：汎用可視化ソフトウェア、可視化アプリケーション開発ツール
- ・ Ensign：汎用ポストプロセッサ（商用ソルバー対応）

受講の申込は下記の URL から行えます

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/csview2.cgi>

※全国共同利用システムの登録番号をお持ちでない方は、登録番号の欄に a11111a をご記入ください。

場 所：本センター 1 階端末室

対 象：本センター利用有資格者および学部学生

定 員：各 15 名

申込締切日：各講習会開催日の 4 日前までです。ただし、定員になり次第締切ります。

問い合わせ先：本センター 1 階事務受付

電 話：052-789-4355

メール：koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

1) AVS 利用講習会 (入門編)

日時：平成24年10月16日(火) 10時～16時

内容：

- ・ AVS/Express の概要と機能説明
- ・ AVS/Express の基本操作・プログラミング
- ・ AVS/Express のファイルフォーマットの説明
- ・ AVS/Express を使った画像出力、動画出力方法
- ・ 可視化相談

2) AVS 利用講習会 (応用編)

日時：平成24年10月17日(水) 10時～16時

内容：

- ・ 各種可視化手法の紹介
- ・ 流体解析データでの可視化方法 (等値面、断面、ベクトル、流線)
- ・ 構造解析データでの可視化方法 (断面、ベクトル、変形)
- ・ AVS/ExpressPCE (並列版) の基本操作
- ・ 可視化相談

3) EnSight 利用講習会

日時：平成24年10月25日(木) 13時～17時

内容：

- ・ 概要と機能説明 (便利な機能)
- ・ 基本操作
- ・ 実習 (流体解析結果, 構造解析結果の可視化等)

<パッケージ 一口メモ>

1) AVS/Express

ビジュアル・プログラミングにより、独自のグラフィックスアプリケーションの開発および可視化を行うツールです。流体解析, 構造解析, 計算化学, 医療画像などの幅広い分野で利用されています。大規模データにも対応しています。

可視化結果は、本センター1階端末室に設置してある可視化装置を使って、大画面, 高解像度, 立体視等を使った様々な可視化を行うことができます。

2) EnSight

EnSight は、CFD、燃焼モデリング、構造分析、衝撃・衝突解析、熱力学、電磁気学など分野における幅広い CAE シミュレーションから生成されたデータをインタラクティブに可視化するための可視化ツールです。市販の主要な CAE ソルバー (ANSYS, ABAQUS, CFX, FLUENT, LS-DYNA, MARC, Nastran, STAR-CD (STAR-CCM+) 等) に対応しています。